

# エコトレFX 1周年記念レポート

## ～Contents～

|     |                                     |                  |
|-----|-------------------------------------|------------------|
| 第1弾 | <a href="#">『エコトレFX 公式ガイドブック』</a>   | エコトレ FX 開発担当スタッフ |
| 第2弾 | <a href="#">『これやっちゃダメ！よくある失敗事例』</a> | 為替王              |
| 第3弾 | <a href="#">『現役ユーザー突撃！レポート』</a>     | キヨヒサ様            |

## 第1弾 エコトレFX 公式ガイドブック

エコトレ FX 開発担当スタッフ

### ★はじめに

エコトレ FX をご利用の皆様、またこれから始めようとしている皆様。この度は、「エコトレ FX 公式ガイドブック」をお読みいただきありがとうございます。エコトレ FX は 2011 年 4 月 26 日で、サービス提供から丸 1 年が経ちました。本ガイドブックでは、エコトレ FX を有効にご利用いただくため、エコトレ FX、システムトレード（以下、シストレ）の簡単な説明と、利用する上での基本ポイントをいくつか紹介します。

### ★エコトレFXとは

「エコトレ FX」は、約 100 種類の売買システムから気に入ったものを選ぶだけで、簡単に FX の自動売買をすることができる利用料無料の FX 自動売買シストレツールです。

売買システムの運用と発注はサーバー上ですべて行われるので、特別なソフトや専用パソコンを用意する必要がなく、ひまわり FX シストレ口座を開設されたお客様であればどなたでもご利用いただけます。

※売買システム＝売買モデル×通貨ペア×時間枠（60 分、日足）の集合体

### ★なぜシステムトレードなのか

個人投資家で利益を上げている人はわずか 10%程度だと言われています。勝てない理由は、投資判断をする重要な局面で入り込む「希望的観測」や「臆病さ」といった人間的な感情がトレードに影響を与えるからです。裁量トレードでは、その感情に流され、本来のトレードスタイルが守れず損失を拡大してしまう、また、収益機会を逃してしまうということになりがちです。その人間なら誰でも持っている感情面を克服し、トレードで着実な利益を出し続ける突破口となりうるものの一つがシストレです。

そもそもシストレとは、“あらかじめ決めておいたルールに従って継続的・機械的にトレードする投資法”です。海外では有効な投資スタイルの1つとして幅広く使用されており、ここ日本でも多くの一流トレーダー達がシストレを使っています。

シストレを、そしてエコトレFXを利用するメリットはたくさんあります。

#### 1. 相場観を持たずに売買ができます

選んだ売買システムが、そのルールに従って機械的に売買していきます。そこには一切の感情は無く、ルールに従って利益確定や損切りの判断を淡々と遂行するため、相場観を持たずにトレードすることができます。

#### 2. 感情によって生じる余分なリスクを回避できます

感情や潜在的欲求に左右されずに機械的に売買するため、感情に流されてルールが守れず、損失を拡大してしまうことなど、収益機会を逃してしまうということがなくなります。

#### 3. 24時間マーケットを見続ける必要がありません

昼間は仕事や、夜は睡眠など24時間マーケットを見続けることはなかなかできませんが、シストレなら24時間マーケットを見ながらルールに従い継続的・機械的にトレードすることが可能です。

#### 4. 自分で売買システム（ルール）を作る必要がありません

エコトレFXなら、売買システムを自分で作らず、約100種類の売買システムから気に入ったものを選ぶだけで、簡単にFXの自動売買をすることができます。

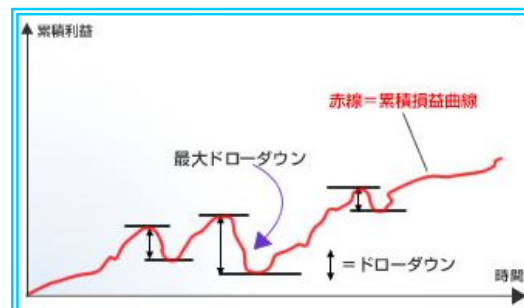
### ★エコトレFX 利用のポイント

#### 《その1 必要証拠金と最大ドローダウンの合計額以上で始めよう！》

エコトレFXでは売買システムを選択し、そこから自動売買がスタートする訳ですが、どの程度の資金から始めるかも大変重要になります。なぜなら売買システムのパフォーマンスとは、初回（1回限りの）のトレード結果ではなく、ある程度の期間における複数回のトレード結果で成り立つからです。仮に必要証拠金ギリギリの資金でスタートした場合、初回トレードが僅かに損失となっただけでトレード資金が不足したり、マージンカットになってしまうことがあります。これでは初回トレードにいちかばちか掛けるようなものですし、売買システムのパフォーマンスを見ることもできません。実際に必要証拠金ギリギリの資金でスタートし、すぐに資金不足やマージンカットとなってエコトレ

FX を終了してしまうお客様がいらっしゃるのは大変残念でなりません。

システムトレードは全てのトレードで、利益（全勝）を出せるものではありません。勝ち負けを繰り返しながらも、損小利大をルールとし、利益を重ねていくことを目指すものです。そのため、そもそも中長期で安定的な利益を上げていけるようルールを構築しているものが多いのです。



お客様からのご質問でも「どれ位の資金から始めるのが良いのか?」、「多額の資金がないと勝てないのか?」とご質問いただくことがあります。多額の資金が必要な訳ではありません。目安としては、各売買システムの必要証拠金だけでなく、必要証拠金と最大ドローダウンの合計額を最低必要資金と考えましょう。

以前、シストレ界でも有名な方にエコトレFX売買システム選びの10か条を作成いただいた際も、「資金は最低でも最大ドローダウン以上で始めよう」とあります。

人気売買システム「MA マスターユーロドルH」の場合で、継続的にトレードを続け売買システムのパフォーマンスを体感するには、トラックレコードから算出（※1）すると、必要証拠金 25,000 円（※2）+最大ドローダウン 95,495 円（※3）=約 12 万円となりますので、少し余剰金を多めにいれて 20 万円位のご資金を目安としてお考えください。

| 売買システム       | 最大ドローダウン  | 必要証拠金     |
|--------------|-----------|-----------|
| MAマスターユーロドルH | 95,495円※3 | 25,000円※1 |

なお、上記の必要資金は 1 万通貨での運用を想定しています。取引量を 2 万、5 万通貨で運用した場合は、損益も比例して 2 倍、5 倍となるためご注意ください。

※1・・・集計期間は 2010 年 4 月 1 日（木）～2011 年 4 月 16 日（土）。1 万通貨で運用した場合

※2・・・必要証拠金：2011 年 4 月 18 日（月）更新のひまわり FX シストレ口座＜個人＞の証拠金より抜粋

※3・・・最大ドローダウン更新時の円転レートを使用

## 《その 2 短期的なパフォーマンスだけで判断しない》

エコトレ FX で利用できる売買システムは全て「システムトレード」というトレード手法のもと構築、検証された売買ルールです。繰り返しになりますが、シストレとは、「ある売買ルールに従い、機械的、かつ、継続的にトレードを繰り返し、トータルで利益を狙う」という手法です。重要なポイントとしては「トータルで利益を狙う」という点です。

エコトレ FX にある売買システム（売買ルール）は、まず、コンセプトでもある「最も適応する相場

局面」というものをベースに大きく3つのタイプ（順張りタイプ、逆張りタイプ、短期トレードタイプ）に分かれています。

相場を知り尽くしたプロが作った売買システムも、高度な金融工学を用いて作られた売買システムであっても、「最も適応する相場局面」というものがあって、常に環境が変わるマーケットにおいて未来永劫に損を出さない（一度も負けない）売買システムは存在しません。

実際、エコトレ FX では長期的に高い成績を残している売買システムの勝率は40%前後のものが多いです。10回のトレードのうち、4回が利益、6回は損失を出すということです。

ポイントは「トータルで利益を狙う」という部分です。

その時の相場に適した売買システムを選ぶことはもちろん重要ですが、選んだ売買システムの本来のパフォーマンスを体感するためには、1回や2回のトレード結果だけで判断するのではなく、過去の運用成績（トラックレコード）をベースに、ある程度の期間を通して判断することをお勧めします。

ある程度の期間、売買システムによるトレードを続けることでパフォーマンスに繋げる。

それがシステムトレードなのです。

### 《その3 売買システムを見直そう》

エコトレ FX を利用する場合において、コンセプトや売買ルールを見て売買システムを選び運用を始めることも大切ですが、どのタイミングで運用を見直すかを考えておくことも大切です。

運用をスタートしたものの、もしかしたらその後不得意な相場局面に入ることもありますので、定期的に状況を確認する必要があります。

一度運用を始めたら今後長い期間において、運用成績をあげてくれることを期待し、また、それを実現できる売買システムが優秀ですが、やはり不得意な相場局面が続いた場合は本来の力が通用しなくなってしまう。そんなときは、一時的に自動売買を停止させ、様子を見る、もしくは別の売買システムに入れ替えるという「見直し」も大切な行動になってきます。

どのような場面で見直しを行うか、そのポイントは次のような状況と考えます。

- 相場が変わり、不得意な相場局面に入り急激にパフォーマンスが低下した。
- 当初想定していた運用期間を経過した（トータルでプラスでもマイナスでも一旦）
- 運用中にリスク項目を更新した（最大ドローダウン、最長連敗回数、1取引最大損失など）

この見直しを行うことで、売買システムが売買ルール上実施するリスク管理だけでなく、パフォーマンスの低下による資産減少のリスク管理にも繋がります。

## 《その4 ポートフォリオ運用をしてみよう》

### 「卵はひとつの籠に盛るな」

これは、資産運用における有名な格言です。お金を卵に置き換えて、ひとつのものにまとめて投資することはリスクが高いため、分散して投資するように・・・という教えです。

エコトレ FX においても当てはまる部分があります。

エコトレ FX に搭載されている売買システムは、これまで相場の研究を続け、試行錯誤され作られた、売買システムが多くありますが、未来永劫損をせず利益を出し続ける確証はありません。

エコトレ FX にある売買システムにおいて、「順張りタイプ」、「逆張りタイプ」、「短期トレードタイプ」の3種類に分かれています。

このタイプが意味することは、「利益を出しやすい相場局面」、つまりは得意な相場環境を表しています。利用している売買システムが強みを発揮する相場状況がずっと続けば、おそらく利益を積み上げ続けていくと思いますが、不得意な相場環境が続いた場合は、逆の働きをしてしまうこともあります。

順張り型＝ 一方向に相場動く相場局面「トレンド相場」が得意

逆張り型＝ 一定の値幅の中で上下を繰り返す相場局面「レンジ相場」が得意

たとえば、順張り型の売買システムを運用中にレンジ相場に突入した場合、エントリーした途端に相場の天井や底となってしまう、損失が発生するということが起こります。反対に、逆張り型の売買システムを運用中にトレンド相場が発生した場合、一方向にどんどん向かう相場に対し、損失が拡大していくことが起こります。

相場環境が一定であれば、一つの売買システムだけの運用でも高いパフォーマンスをあげられることがありますが、相場局面が変わっていく中では、複数の売買システムを組合せ運用していくことがパフォーマンスを安定させるポイントとなります。そうすることによって、ひとつの売買システムが不調な局面でも、もうひとつの売買システムがサポートしてくれるというメリットが生まれます。

資産運用における分散投資を「ポートフォリオ運用」と言いますが、エコトレ FX においても、タイプや通貨ペアが異なる売買システムを2～3つほど組合せて運用することで、ポートフォリオ運用を行うことができます。



エコトレ FX では、「おすすめポートフォリオ（月1回更新）」、「シミュレーション機能（複数の売買システムの損益曲線を合算して表示）」がありますので、参考にご覧ください。

## ★終わりに

---

今回は、エコトレ FX を有効にご利用いただくため、エコトレ FX、システムトレードの簡単な説明と、利用する上での基本ポイントをいくつか紹介させていただきました。

お蔭様でたくさんのお客様にエコトレ FX をご利用いただけるようになり、大変喜ばしく感じている反面、シストレの基本ルール等を理解いただけなかったのか、エコトレ FX を有効活用いただけないことがありました。

これはお客様にとっても、我々ひまわり証券にとっても残念なことです。

「システムトレードの基本ルールを少し理解いただければ、もっとエコトレを有効利用していただける！」と考えて、簡単ながらこのガイドブック（利用ポイント）を作成しました。

このガイドブックが、皆様のエコトレ FX における資産運用に少しでもお役に立てることを心から願っています。

2011/04/26





## 第2弾！ これやっちゃダメ！よくある失敗事例

為替王

エコトレFXには長期間右肩上がりで成績を伸ばし続ける優良売買システムがいくつか存在します。たとえば、私が昨年から注目の売買システムとしてご紹介してきた「ブレイクサーファードル円H」のほか、「MA マスターユーロ円H」など複数の売買システムが、直近（2011年4月）もまた当たり前のように過去最高益を更新しました。保有期間が長ければ長いほど、それにほぼ比例して利益が増えている状態になっています。

ところが、それほどの優良売買システムの存在を知らながら、エコトレFXで失敗するケースもあるようです。その最大の原因とは？

### 「スタート直後に成績が悪いからといってすぐにやめてしまう」

私はブログを書いているため、たくさんの個人投資家の方々と交流があるのですが、エコトレFXをスタートしてから数週間しか経っていないのに、「運用成績がマイナスなので不安だ」「もう、やめたほうがよいか」といったご質問のメールが意外なほど多く寄せられます。

長期投資で莫大な資産を築いた、かの有名なバフェット氏も言っているように、長期投資で資産を増やしたいなら、短期的な変動を気にしすぎはいけません。

具体例でいいますと、「MA マスターユーロ円H」は、過去3年間の年間平均損益率が+20.65%です。しかし、この過去のリターンだけを見て投資してはいけません。必ず、過去のリスク＝最大ドローダウンも見てください。トラックレコードを見れば、過去3年の最大ドローダウンは-2,563Pと表示されています。-2,563Pを金額に換算しますと、1万通貨あたり-25万6,300円。つまり、「MA マスターユーロ円H」を1万通貨で売買スタートするとき、過去3年間の実績からいえば、「年間平均20.65%のリターン」を期待できるかもしれないと同時に、「最悪の場合、25万6,300円くらいの資金が一時的に目減りするリスク」もあるかもしれない、ということを事前にわかっておかなければなりません。

実際に、今からちょうど1年前、2010年春に当時の高値のタイミングでスタートしていた場合、同年7月末頃にかけては調子が悪く、一時7万7,500円減ったことがありました。その時、怖くなってやめてしまったケースもあったでしょう。しかし、過去の実績を熟知していれば、それくらい想定範囲内ですので動じることなどなかったでしょうし、同年8月から2011年4月にかけての大幅な上昇により結果的に30万円超の利益を得ることができました。

エコトレFX で失敗しないためには、1 年を目安とした過去長期間の実績（トラッキングレコード）をよく調べて、リターンだけに目を奪われずに、最悪のリスク（最大ドローダウン）を確認し、余裕をもった資金（一般的には必要証拠金+最大ドローダウンの 2 倍～3 倍が目安資金といわれています）でスタートし、自分が選んだ売買システムと少なくとも 1 年以上は付き合う中長期スタンスが望ましいと思います。

※文中内で使用している数値は 2011 年 4 月 23 日現在のものです。

### ★為替王氏プロフィール

職業は外資系金融機関での資産運用業務。仕事内容は、日本を含めた世界の主要国の経済や金利動向を分析して、投資運用を行い利益を上げること。運用資産は 2 千億円近くあるが、外資系なので、顧客から頂いた手数料は本国に上納するシステムになっている。将来は、欧米の最先端金融技術を生かしながら、日本人による日本人のための低手数料のファンドを作ることが目標！





## 第3弾 現役ユーザー突撃レポート

キヨヒサ様（インタビュアー：FX 企画チーム）

### ★はじめに

エコトレ FX 1 周年記念レポートの第 3 弾は、エコトレ FX をご利用いただいている現役ユーザー・キヨヒサ様に電話にて突撃インタビューを敢行！！

実際にエコトレ FX を利用しているユーザーは、いかにエコトレ FX を活用しているか“ズバリ”お答えいただきました。

#### ■質問内容一覧

- |                               |                             |
|-------------------------------|-----------------------------|
| 1. エコトレ FX をはじめたキッカケ          | 2. ブッチャケ！エコトレ FX 成績         |
| 3. 売買システムを選ぶ際のポイント            | 4. 売買システム乗換え（停止）タイミング       |
| 5. これから期待している売買システム           | 6. エコトレ FX を利用する上で気をつけていること |
| 7. エコトレ FX を利用して良かったこと・気づいたこと |                             |

### ★現役ユーザー・キヨヒサ氏とは

今回、電話取材にご協力いただいたのは、その名も『キヨヒサ』氏。

お気楽極楽投資クラブ (<http://han-rei.com/index.htm>) など、FX ブログを複数運営される相場師です。

ハンドルネーム：キヨヒサ

運営ブログ：お気楽極楽投資クラブ <http://han-rei.com/index.htm>

FX 自動売買 天下布武物語 <http://korea-fx.fixa.jp/>

投資暦：23 年

投資遍歴：『現物株式取引』→『商品先物取引』→『FX 取引』

大学生のころ（20 歳）に現物株式取引をスタート。まったく勝てず、勝つ方法を学ぶために某証券会社に入社するも、その後もなかなか軌道に乗せることができず、25 歳で投資資金 500 万円を商品先物取引ですべて溶かしてしまい一時的に投資（相場）の世界から撤退。その後、勉強に勉強を重ね、20 代後半で商品先物取引にて復活を果たし今に至る。



### ★インタビュー・スタート！

#### 〈問1 エコトレ FX をはじめたキッカケは？〉

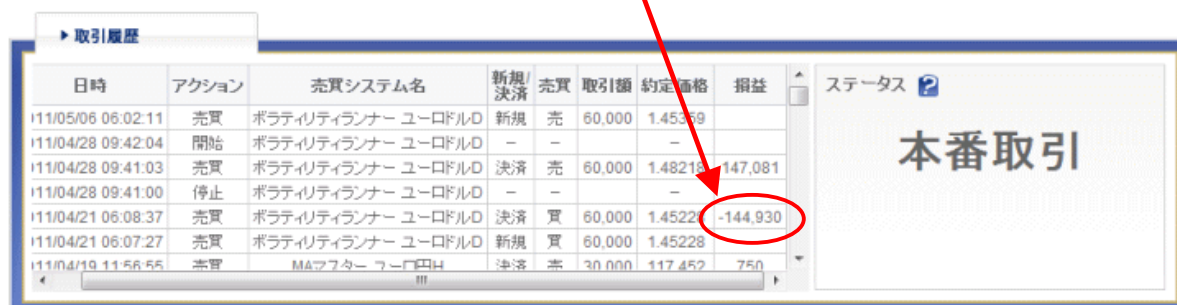
元々、自動売買に興味を持っており、少し始めてはいたもののプログラムの壁に阻まれ、満足いくものが作れないでいました。そんな中、エコトレ FX の存在を知り、搭載された売買システムを“選ぶだけ”というコンセプトに興味を持ち、デモ取引から始めてみました。

## 《問2 ブッチャケ！エコトレFXの成績は？》

2010年5月からエコトレFXをスタート！最初は損失が続いているものの、徐々に運用が軌道に乗り始めていることが下表から伺えます。

| 年月       | 運用元金  | 運用損益      | 運用損益合計    |
|----------|-------|-----------|-----------|
| 2010年5月  | 100万円 | -119,278円 | -119,278円 |
| 2010年6月  | 100万円 | +67,520円  | -51,580円  |
| 2010年7月  | 100万円 | -102,234円 | -153,992円 |
| 2010年8月  | 100万円 | +42,160円  | -111,832円 |
| 2010年9月  | 100万円 | +59,354円  | -52,478円  |
| 2010年10月 | 100万円 | +92,880円  | +40,380円  |
| 2010年11月 | 200万円 | +55,879円  | +96,259円  |
| 2010年12月 | 200万円 | -61,171円  | +35,088円  |
| 2011年1月  | 200万円 | +16,002円  | +51,090円  |
| 2011年2月  | 200万円 | +21,305円  | +72,395円  |
| 2011年3月  | 200万円 | +128,582円 | +200,970円 |
| 2011年4月  | 200万円 | +31,921円  | +232,891円 |

特に、直近の2011年4月に関しては、月半ばで約-14万円と大きな損失が出たにも関わらず、月を~~べ~~て見ると、結果はプラスで終わったそうです。



| 日時                | アクション | 売買システム名            | 新規決済 | 売買 | 取引額    | 約定価格    | 損益       |
|-------------------|-------|--------------------|------|----|--------|---------|----------|
| 11/05/06 06:02:11 | 売買    | ボラティリティランナー ユーロドルD | 新規   | 売  | 60,000 | 1.45369 |          |
| 11/04/28 09:42:04 | 開始    | ボラティリティランナー ユーロドルD | -    | -  | -      | -       |          |
| 11/04/28 09:41:03 | 売買    | ボラティリティランナー ユーロドルD | 決済   | 売  | 60,000 | 1.48218 | 147,081  |
| 11/04/28 09:41:00 | 停止    | ボラティリティランナー ユーロドルD | -    | -  | -      | -       |          |
| 11/04/21 06:08:37 | 売買    | ボラティリティランナー ユーロドルD | 決済   | 買  | 60,000 | 1.45228 | -144,930 |
| 11/04/21 06:07:27 | 売買    | ボラティリティランナー ユーロドルD | 新規   | 買  | 60,000 | 1.45228 |          |
| 11/04/19 11:56:55 | 売買    | MAマフター フォワードH      | 決済   | 売  | 30,000 | 117.452 | 750      |

## 《問3 売買システムを選ぶ際のポイントは？》

明確なルールを決めてエコトレFXを利用しています。

### キョヒサ的・エコトレFXにおける売買ルール

1. 資金量（運用資金）とレバレッジから運用する売買システムの取引量を決定する
2. 時間足（H）と日足（D）の売買システムを使い分ける
3. 裁量で利用してきた手法＝“うねりとり”を利用する

### 1. 資金量（運用資金）とレバレッジから運用する売買システムの取引量を決定する

①大きなレバレッジをかけすぎないが、②資金効率よく！に気をつけ、以下のような設定をしています。

★2011 年 4 月時点で最大 3 つの売買システムを運用・運用資金は 200 万円です。

→ 日足系売買システム：6 万通貨 / 時間足系売買システム：3 万通貨×2 個

### 2. 時間足（H）と日足（D）の売買システムを使い分ける

運用する売買システムが偏らないように、売買を行うタイミングの異なる「時間足（H）」と「日足（D）」を使い分けて運用します。

### 3. 裁量で利用してきた手法＝“うねりとり”を利用する

売買システムには好不調の波があります。これをグラフにすると「うねり」の形になったりするものがあります。好調を示す上昇線と不調を示す下降線が合わさって「うねりのような波」がグラフ上に出現します。この波を利用して利益を出していこうとするのが「自動売買うねり取り」です。

エコトレ FX の場合は、その好不調の波を「損益グラフ」を元に判断し、売買システムの“開始／停止”を実行します。

※うねりとり詳細はこちら：<http://fxjido.han-rei.com/auto/ecotre4.html>

## 《問 4 売買システム乗換え（停止）のタイミングは？》

時間足（H）と日足（D）によって、ルールが異なります。

#### 時間足（H）の場合

**定期的に売買システムの見直しを行います（火曜 or 水曜）**

※追加するもの、外すものの選定を行う ※週間ランキングと損益グラフの形の良いものを中心に見直し

①**損益グラフの形が悪くなったら**

②**連敗回数が 3～4 回に達したら**

売買システムの勝率は 4 割前後が大半で、2 回くらいは負けが連続しやすいという傾向があるので、それ以上の連敗で判断します。確率は偏るようにできていて、勝つ時は勝ち続け、負ける時は負け続けるという傾向がありますので、だいたい負けが込むものは 6～7 連敗とドツボにハマってしまうので、そうなる前に止めます。

#### 日足（D）の場合

**使い続けることが基本です。見直しの際にダメだと思ったら乗換えではなく、停止させます。**

①**自己ルール「大勝 300Pips」まで至ったら一旦停止**

自分が運用している売買システムの特徴として 300Pips まで含み益が乗った後に、結局かなり利益が減少した状態で決済されるというクセがあります。だいたい 300Pips が最大の益になりやすいので、それくらいまで含み益がくると決済するルールを設けて運用しています。

※ボラティリティランナーユーロドル D で運用中

## 《問5 これから期待している売買システムは？》

特にコレだ！というのはないですが、おもしろいと感じるのは「**勝率チャレンジャー**」です。  
自分も一時期運用していましたが、その際に9連勝してくれて、運用する側としては勝ちが続いてくれるので、とても気持ちが良いです。

## 《問6 エコトレ FX を利用する上で気をつけていることは？》

以下の2点に尽きます。

1. 停止のルールを厳守する
2. 停止させた売買システムの後は追わない

### 1. 停止のルールを厳守する

調子の悪い売買システムは必ず停止させます（切ります）。（もうちょっと待っても良いじゃないか？という考えは切り捨てます。ちょっとした躊躇が命取りになります。）

### 2. 停止させた売買システムの後は追わない

例えば迷って停止した売買システムがその後利益になることは多々あり、いやな気分になることももちろんありますが、未練がましくその後の動きを追うことはしません。ただ気分が悪くなるだけです。その売買システムが勝とうが負けようが後は追いません。

## 《問7 エコトレ FX を利用して良かったこと・気づいたことは？》

### 良かったこと

#### 慣れると「楽」だなということ

もちろんエコトレ FX を利用開始当初は気になって仕方なかったのですが、2・3ヶ月経つと慣れて楽に感じるようになりました。また、エコトレ FX を利用する際にルールを決めてはいるものの、単純なルールに沿って運用しており、あまり難しいことはやっていないので、そういった点でも、エコトレ FX は楽だな～と感じます。

## 気づいたこと

### 損切りができるようになること～自動売買が損切りに対して有効であることの気づき

そもそも、「損切り」には3つの壁＝苦痛があると思います。

- 1) 損切りをするという判断をしなければならない壁
- 2) 実際、損切りをするための注文をしなければならない壁（勇気）
- 3) 損切りし終わった後の後悔という壁

自動売買＝エコトレFXの場合は、その3つの壁のうち最初から2つまでは勝手に（自動で）行われるため、苦痛が『1/3』で済むというメリットがあると思います。

また、エコトレFXが行う損切りは、逆に裁量でもこういう風に行うべきである！という損切りの見本になります。＝裁量取引にもつなげることができるのでは？と個人的に考えています。

## ★おわりに

ご協力いただきましたキヨヒサ様、誠にありがとうございました！

実際の運用成績や売買システムの具体的な停止タイミングなど、皆さまがリアルに知りたい情報が満載だったのではないかと思います。

是非本レポートをご参考いただき、より良い活用方法を見出していただければ幸いです。

また、今回のインタビューは私達ひまわり証券にとってもこれからのサービスを考えるにあたり、とても有意義なものとなりました。

このようなお声を元に、より良いサービスをご提供してゆきたいと思います。

引き続き、エコトレFXをよろしくお願いいたします。

【ひまわり FX における重要事項】

- 外国為替レートの変動によりお客様が損失を被るリスクがあり、投資元本が保証されるものではありません。
- 取引金額が証拠金の額に比べて大きい場合、マーケットの変動率に比べ投資元本の損益変動率が大きく、状況によっては、その損失は証拠金の額だけに限定されません。
- 取引手数料は、オンライン注文の場合、無料となっています。ただし、電話注文の場合、取引通貨ペアにより 1 通貨単位当たり最大 10 ポイントの手数料ポイントを約定価格に織り込み、取引手数料相当額として徴収します。（約定価格に織り込まれるため、外枠の取引手数料としては発生しません。）
- 提示価格及び取引価格にはスプレッドといって売値と買値に差があります。スプレッドは固定ではなく、相場状況により変動し、さらに拡大することがあります。
- 個人のお客様の場合、レギュラー口座およびデイトレ口座の証拠金は時価評価額の 2%、シストレ口座の証拠金は証拠金率が 2%以上になるように設定します。法人のお客様の場合、レギュラー口座の証拠金は時価評価額の 1%、デイトレ口座の証拠金は時価評価額の 0.5%、シストレ口座の証拠金は証拠金率が 1%以上になるように設定します。また、その証拠金は外国為替レートにより変動します。例えば、個人のお客様の場合、ドル/円が 1 ドル=100 円の時は、1 万通貨単位あたり、レギュラー口座およびデイトレ口座では 20,000 円となります。シストレ口座の証拠金は 1 万通貨単位あたり 20,000 円となります。詳細は当社ホームページにてご確認ください。
- 取引時間表示にはメンテナンス等に有する時間は除きます。
- 取引のお申込みの際には、ガイドブック、契約締結前交付書面・口座約款等の取引説明書をよくお読みいただき、仕組みやルールを十分にご理解のうえ、資産に合わせて、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

【エコトレ FX における重要事項】

- 「エコトレ FX」は、ご自身で数ある売買モデルから選択・設定した内容に基づいて自動売買を行うことに利用できるツールです。（以下「エコトレ FX」を当ツールという。）
- 当ツールは、上記に示したツールとしての利用提供を目的としており、金融商品の投資勧誘を目的としたものではなく、又将来の運用利益を保証するものではありません。
- 当ツールは、ひまわり証券が正確性・確実性を期すよう努めておりますが、完全性を保証するものではありません。（また、予告なしに情報・内容を変更することがありますので、ご注意ください。）
- 当ツールの利用によって生じた損害（パソコンやネットワークに生じた損害を含み、損害の種類を問わない）やその修理費用等に関して、ひまわり証券は、一切責任を負いませんのでご了承くださいようお願い申し上げます。

【相場状況・分析等の投資判断に影響を与える情報に関連する記載内容における重要事項】

当レポートにおける相場状況・分析等の投資判断に影響を与える情報に関連する記載内容は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。また、その正確性、信頼性、迅速性を当社が保証するものではありません。投資の最終決定は、ご自身の判断でお願いします。

ひまわり証券株式会社 <http://sec.himawari-group.co.jp/>

関東財務局長（金商）第 150 号（金融商品取引業）

（社）金融先物取引業協会・日本証券業協会・（社）日本証券投資顧問業協会